

歯科材料09 歯科用研削材料
一般医療機器 歯科予防治療用ブラシ JMDN35768000

ジュエル（ペンシル）

【形状・構造及び原理等】

① [構造]



① ② ③ ④
作業部(研磨部):ナイロン・PBT素材で結束した軸付研磨ブラシ

② [原材料] 色調

作業部(研磨部):ナイロン素材①エメラルド
:PBT素材②琥珀・③ルビー・④サファイヤ
軸部(カップ):真鍮(電解ニッケルメッキ)
軸部形式 :CA用(φ2.34mm)

【使用目的又は効果】

[使用目的]

- 歯科衛生士及び歯科医師、又はそのどちらかが歯の清掃と研磨に用いることを目的とした、ブラシを備えた回転式歯科用器具をいう。

【使用方法等】

- ① 歯科治療用コントラハンドピースに装着して使用する。
- ② 硬さの異なる4色毛材から選択して唇頬舌側・咬合面裂溝部の歯面清掃研磨に使用する。
- ③ 最大使用回転数 $2,000\text{min}^{-1}$ (rpm)以下で研磨を行う。
なお、必要に応じて研磨材を本品に塗布して使用すること。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- ① 本品を口腔内で使用する際は滅菌すること。
- ② 最大使用回転数を超えた使用の場合には破損してケガをするおそれがあるので、使用回転数を厳守すること。
- ③ 本品が歯科治療用コントラハンドピースラッチ部に、ブラシの溝部が正確に装着されているか、引っ張って確認して使用すること。
稀に、コントララッチ部摩耗によりコントラハンドピースから外れる事があります十分注意すること。
- ④ 研磨効果を十分発揮させたい時には、本品を研磨材の種類別に分けて使用すること。
- ⑤ 初回使用時テスト回転させた際に毛材が飛ぶ場合は、本品を軽く板等にあて馴染ませてから使用する事を推奨します。

【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- ① 研磨作業中は必ず、保護用防具眼鏡等を使用する事。
- ② 本品を使用して研磨する際には、局所吸塵装置・公的機関が認可した防塵マスク等を使用すること。
- ③ 本品が目に入らない様に注意する事。万一目に入った場合は、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医を受診すること。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- 直射日光・水分・腐食性薬材及びその蒸気の暴露を避けて、外圧（物理的負荷）及び感染を受けない様に保管すること。

[有効期間]

- 本品は、使用有効期間等を特別に定めていないため、長時間使用する事により材質疲労・摩耗等で耐久性が低下する事があります。
安全管理上新しいものと適時交換すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用前・使用後の点検

- ① ブラシのコントララッチ部摩耗・破損・ヒビ・傷・腐食等がないか確認すること。これらがある場合は、使用を中止すること。
- ② 使用後は、ハンドピースから取り外して感染防止のため洗浄・消毒または滅菌すること。

2. 洗浄

- ① 使用後は、目視で確認できる汚れ、血液や唾液等を器具かブラシ等を用いて温水や洗剤で取り除く。
- ② 確認して、まだ汚れが残っていれば、1)を繰り返し洗浄する。
- ③ あるいは超音波洗浄器で洗浄する。

3. 消毒・滅菌

- ① 汚れが除去されていることを確認後、消毒剤を用いて薬液消毒を行う。
- ② 温水ですすぎ、乾燥する。

[保守・点検に関する注意事項]

- ① 研磨中の誤飲事故防止を防ぐ為、特にコントララッチ部・毛量の箇所等を常に留意すること。
- ② 本品は長時間薬液消毒剤中に浸漬した場合、金属部の変色が予想されます。使用に於いては支障ありません。
- ③ 本品を強アルカリ・強酸性洗浄清掃液中に浸漬すると、毛材の脱色及び素材特性・柔軟性を失う事がありますので、清掃液・消毒剤については、各薬液メーカーの指示に従って使用すること。
またEOG滅菌については、各機械メーカーの指示に従って使用すること。
- ④ オートクレーブ・ケミクレーブを使用する際はブラシの毛材変形・収縮を防ぐ為、高温(134℃以上)での乾燥は毛材・器具の材質に影響を与えるので、乾燥工程は高温で行わないこと。
- ⑤ 過酸化水素低温ガスプラズマ滅菌・高水準消毒剤の化学的殺菌消毒剤では、脱色(漂白)が特に起き易く毛材の毛切れ・毛抜け等の原因になります注意すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社 クロダプロダクツ
電話番号：03-3646-1734
販売業者：株式会社 日本歯科商社
住所：〒130-0011
東京都墨田区石原1-19-5
<http://www.dentalsupply.co.jp>
電話番号：03-3625-3111(代表)